



飛び出しくん

西元

小学1年生の交通事故による死傷は成人の約25倍。町内には過去に死亡事故が

あった場所もある。事故発生前に、運転者への注意喚起のため飛び出し君（人形の看板）を設置してはどう

問 飛び出しくんの設置を

答 進めていく

か。
池田町長

通学路については各学校やPTA・通学路安全対策連絡協議会による安全点検の結果により、路面へのストップマークやカーブミラーの設置等行っている。運転者への注意喚起になるような看板の必要性は十分に考えられる。地域の意見も伺いながら設置を進める。

問 一体性の確立は

答 機構も含め議論していく

西元

本町誕生時の合併協議項目の中の建設計画には、専門性と知識を備えた部署の強化を図り、約10年間で一つの町としての一体性を確立するとある。10年以上経ったができていくか。また町政に関心を持って貰いたい一方、本庁舎にはエレベーターが無く議場に来られない方もいる。検討はされないか。

池田町長

各部署には必要に応じ専門性を持つ者を配置して取り組んでいるが、10年以上経ち住民のニーズが変化している。建設計画の内容も状況に応じて変えていくことが責務である。機構も含め議員の皆さんと議論を進めていく。庁舎エレベーターについても、3階はバリアフリーになっておらず総合的な判断を要する。しっかり議論しなければと考える。